第86回 保守管理検討会 議事録

1. 開催日時: 2024年12月12日(木)9時30分~11時30分

2. 開催場所: ビジョンセンター有楽町 305 会議室 (Web 併用会議)

3. 出 席 者: (順不同,敬称略)

出席委員: 牧原主查(東京電力 HD), 平原副主查(九州電力), 明石副主查(四国電力),

花木(日立 GE ニュークリア・エナジー)、細川(日本原燃)、鈴木(中部電力)、

仲井(元日本原子力研究開発機構),志和屋(関西電力),堀水(原子力安全推進協会),西(東芝エネルギーシステムズ),宮道(中国電力),伊藤(東北電力),米澤(日本原子力発電),

佐々木(日本原子力研究開発機構),近藤(北海道電力),黒岩(三菱重工業)(計16名)

(計2名)

代 理 出 席:なし (計0名)

欠席委員:片桐(電源開発),大塚(北陸電力) (計2名)

常 時 参 加:森田(電力中央研究所) (計1名)

説 明 者: なし (計 0 名)オブザーバ: なし (計 0 名)

4. 配布資料

資料 86(1)-1 保守管理検討会委員名簿

事務局:梅津,田邊(日本電気協会)

資料 86(1)-2 保守管理検討会委員名簿(日程調整)

資料 86(2) 第 85 回保守管理検討会議事録(案)

資料 86(3)-1 保守管理規程/指針の次回改定について(案)

資料 86(3)-2 JEAC4209-202X 新旧比較表(案)

資料 86(3)-3 JEAG4210-202X 新旧比較表(案)

資料 86(3)-4 JEAC4209/JEAG4210 改定案(中間報告)に関する運転・保守分科会から

頂いた意見

資料 86(3)-5-1 追加確認事項

資料86(3)-5-2 特別点検に関する実用炉規則の記載について

5. 議事

事務局より、本検討会にて私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律及び諸外国の競争法に 抵触する行為を行わないことの周知徹底が行われた後、牧原主査による開催挨拶があり、その後議事 が進められた。

(1) 代理出席者、委員定足数、常時参加者、説明者、オブザーバ、配付資料の確認

事務局より、出席委員数は現時点で16名であり、分科会規約第13条(検討会)第15項の決議に必要な委員総数の3分の2以上の出席を満たしていることが確認された。また常時参加者1名の紹介があり、その後配付資料の確認があった。

(2) 前回議事録の確認

事務局より、資料86(2)に基づき、前回議事録案の紹介があり、正式議事録とすることについて、分科会規約第13条(検討会)第15項に基づき決議の結果、特にコメントはなく、出席委員の5分の4以上の賛成で承認された。

(3) JEAC4209/JEAG4210の改定案の中間報告について

牧原主査及び仲井委員より、資料 86(3)シリーズに基づき、JEAC4209/JEAG4210 の改定案の中間報告について説明があった。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

- · ATENA ガイドについては、本文中ではなく解説か例示に入っているという理解でよいか。
- → その通り。
- ・ 原子力規格委員会への中間報告前に、資料 86(3)-4 の意見対応を分科会に確認するのか。
- → 事務局だが、ご意見を頂いた分科会委員に対応案を送付し、確認する。
- ・ ATENA ガイドラインの位置付けや制定プロセス,電力事業者がどの様に扱っているかについては 口頭で補足説明した方がよい。電気事業者としては,要求事項のように重く扱っている。
- ・ オンラインメンテナンスの取り込みについては、ATENAでの検討を注視しつつ次回以降の改定に 回した方がよい。
- ・ 長期施設管理計画の定義の中に、通常点検、劣化点検、特別点検の説明を注記として追記する。
- ・ 今回の検討会での意見を反映した資料 86(3)-1~4 を, 12 月 25 日(水)の原子力規格委員会で中間報告を実施する資料とする。また、必須ではないものの、最新知見を確認したリストも添付する。

(4) その他

次回保守管理検討会開催は2025年1月28日(火)を予定している。

以上